

【八雲町橋梁長寿命化修繕事業】

建設課

● 事業目的

現在、八雲町が管理する橋梁は174橋（八雲149橋、熊石25橋）で、これらは高度成長期を中心に建設され、建設後50年を経過する橋梁は22橋（13%）、10年後には66橋（38%）となり、今後は老朽化する橋梁が急速に増加するため、劣化・損傷による重大事故が発生する危険性が非常に高まっております。

そのため、平成25年度に橋梁の長寿命化修繕計画を策定し、予防保全的な修繕を計画的に実施して橋梁の長寿命化を図ることにより、維持管理コストの縮減や道路交通の安全性の確保を目指し実施していくものであります。

また、定期点検については笹子トンネル等の社会インフラ関連の事故を受けて、平成26年7月1日に道路法の一部が改正され、橋梁やトンネルなどの道路を構成する重要施設については5年毎の近接目視点検が義務付けられたため、道路管理者の責務として安全・安心な道路網の確保を図る目的で実施していくものであります。

● 事業概要

・全体事業概要

〔橋梁修繕〕

全体事業費：660,000千円

計画期間：平成27～36年

対象橋梁数：39橋

〔橋梁点検〕

全体事業費：275,900千円

計画期間：平成26～35年

対象橋梁数：174橋

・H29年度事業内容

〔橋梁修繕〕

事業費：111,500千円

実施内容：5橋修繕工事、4橋調査設計（別紙位置図）

〔橋梁点検〕

事業費：36,500千円

実施内容：92橋